

甲斐市議会議会改革特別委員会会議録

1. 開催日時 令和2年3月30日

2. 招集場所 甲斐市役所委員会室A

出席委員（8名）

委員長	五味武彦君	副委員長	伊藤毅君
	秋山照雄君		金丸幸司君
	松井豊君		有泉庸一郎君
	内藤久歳君		藤原正夫君

議長 清水正二君

欠席委員（1名）

金丸寛君

傍聴議員（なし）

職務のために出席した者の職氏名

議会事務局長	本田泰司	書記	輿石文明
書記	長田大地	書記	中込美智子

議題

- 1 「市民と議会の対話集会」実施報告書の策定について
- 2 その他

開会 午前11時18分

○書記（輿石文明君） それでは、ただいまから議会改革特別委員会を始めさせていただきます。

初めに、委員長挨拶、五味委員長、お願いいたします。

○委員長（五味武彦君） お疲れさまでした。

全員協議会終わりました。続きまして、議会改革特別委員会になろうかと思えます。

12月から私が委員長ということで、対話集会についていろんな形を取らせていただきました。最後の実施報告書というふうなところになる、最後の、本当の最後の段階になろうかと思えます。特に、輿石係長については、まだまだあしたのホームページ掲載までいろいろやっていただかなきゃならないということがありますけれども、まずはこの会で最終確認をさせていただいて、確認を取りたいというふうに思えます。よろしくお願い申し上げます。

○書記（輿石文明君） ありがとうございます。

続きまして、議長挨拶、清水議長、お願いいたします。

○議長（清水正二君） 全員協議会に続きまして、大変お疲れさまでございます。

市民と議会の対話集会の実施報告書の策定という形の中で、ホームページの日が迫っているということですので、ぜひとも進展が望めます議論をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

○書記（輿石文明君） ありがとうございます。

それでは、議事の進行につきましては、五味委員長、よろしくお願いいたします。

○委員長（五味武彦君） ただいまの出席委員は8名です。定足数に達しておりますので、これより議会改革特別委員会を開会いたします。

なお、金丸寛委員につきましては欠席の連絡がありましたので、報告をさせていただきます。

本日の会議を開きます。

それでは、内容に入りたいと思えます。

(1) 「市民と議会の対話集会」実施報告書の策定についてを議題といたします。

先ほど全協で協議を行いました。修正がありました。ここで、事務局から修正箇所の説明があります。よろしくお願ひいたします。

輿石係長、お願ひします。

○書記（輿石文明君） それでは、お手元の実施報告書をお願ひいたします。

まず、変更点を説明いたします。

まず、表紙ですけれども、上のほうの「(案)」を削除いたしました。

続きまして、めくっていただきまして1ページになりますけれども、6、参加者のところが52名に変更になっております。また、7、今後の対応ですけれども、2段目、「今後、調査研究及び議員間で議論等を行い」という形に変更がしてあります。

続きまして、4ページをお願ひいたします。

2と3の「議会として」「議会で」は、このまま「議会」で残します。

続きまして、6ページをお願ひいたします。

1の2行目ですけれども、「特別委員会で、協議し当局へ市民要望として報告すべきである」と修正されております。

続きまして、8ページをお願ひいたします。

2のところすけれども、「総務教育常任委員会及び建設経済常任委員会で、検討すべき」と修正がされております。

最後に14ページすけれども、赤澤議員の発言のところ、「南アルプス市のコーセーの誘致などあり」、「コーセー」に変更がされております。

修正箇所は以上でございます。

○委員長（五味武彦君） 報告がありました。訂正箇所の報告ということです。

事務局から説明があったとおりなんですけれども、内容はよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（五味武彦君） それでは、異議なしということですので、「市民と議会の対話集会」意見交換会実施報告書の策定を完了といたします。

繰り返します。

それでは、報告書策定完了についてお諮りをいたします。

お手元に配付しました「市民と議会の対話集会」意見交換会実施報告書のとおり、改めて策定を完了してよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（五味武彦君） それでは、異議なしでありますので、「市民と議会の対話集会」意見交換会実施報告書の策定を完了といたします。

以上で、「市民と議会の対話集会」実施報告書の策定についてを終わりたいと思います。

続いて、（２）その他を行います。

委員から何かございますか。

内藤委員、どうぞ。

○委員（内藤久歳君） この対話集会については委員長をはじめ副委員長、それから特に事務局の皆さんには大変ご苦勞いただいて、ここまでこぎ着けていただいたということに感謝を申し上げたいというふうに思います。

それと同時に興石係長も異動という形の中で、最後の最後、あしたまで仕事をやらなきゃならぬということの中で非常にご苦勞をいただいて、ここまでたどり着くことができました。委員長共々、委員一同、まあ、私が言うことじゃないですけども、そんなことを思いましたので、改めて事務局の皆さん、正副委員長、委員各位が本当によく頑張ったんじゃないかなというふうに思います。

以上です。

○委員長（五味武彦君） ありがとうございます。

ほかご意見ございますか。

〔発言する者なし〕

○委員長（五味武彦君） なければ、議長からございますか。

○議長（清水正二君） 先ほど内藤委員のほうからも話がありましたけれども、非常にタイトなスケジュールの中で市民と議会の対話集会が行われまして、また新しい試みという中でいろいろな、本当に多くの意見が、提案等が出てきて、それをまた集約するという形の中で、ホームページに載せるということで、非常にタイトなスケジュールの中で委員会の皆様には本当にいろいろご苦勞を願いまして、また委員各位にもいろいろな形の中で、各班でいろいろ活発な議論の中で、報告書という形の中で取りまとめができたということ、議会として非常に感謝に堪えません。

いろいろな形の中で、全員協議会でそういった市民からの意見・提案について共通認識を持つということの中で、全員協議会も数多くやってまいりました。これからがまた、意見の中で議員間討議をすべきという意見もございましたけれども、まさにそのとおりでありまし

て、これからこういった中でもって、また甲斐市の市議会が活性化していくことがまた議会としての在り方ではないかなと。

本当に五味委員長、伊藤副委員長をはじめ、議会改革特別委員会の皆様にはそういった形の中で議会活性化に取り組んでいただきまして、本当に感謝を申し上げます。

また、それに加えて事務局で本当に多岐にわたりご協力願いまして、こうやって議会改革の中で対話集会等、今年度はいろいろとありましたけれども、そういった中でご協力、ご尽力いただきまして本当にありがとうございます。心より御礼を申し上げます。どうもありがとうございました。

○委員長（五味武彦君） それでは事務局ですけれども、私のほうから、お二人が退職、それから異動ということなんで、改めて、本田局長から委員会最後の日というふうな形で感想を頂ければありがたいなと思うんですが。急に振ります。

○議会事務局長（本田泰司君） 1年という短い期間だったですけれども、本当に委員の皆様方にはご協力とご理解をいただきまして、私もあした退職を迎えることができました。本当にありがとうございました。

去年の4月にこちらのほうへ参りまして、ちょうど議会改革の報告書を策定しているような中で、本当に皆さんご努力をされて立派な報告書をお作りになっているのかなんていうふうに私は感じたところです。

前回の定数削減のときに私が担当しておりまして、そのときの報告書なんていうものは、今回の報告書に比べれば本当に薄っぺらな、内容がないようなものでございまして、本当に皆様、ご努力のほうされたのかなというふうに感じておる次第でございます。

私は4月1日から介護認定審査会のほうに異動させていただきますけれども、また何かご縁がありましたら、皆様にまたご理解のほうをいただきたいなというふうに思います。

本当に1年間ありがとうございました。

○委員長（五味武彦君） ご苦労さまでした。

続きまして、2階に異動になります興石係長、お願いいたします。

興石係長。

○書記（興石文明君） 急に振られましたけれども、昨年、定数削減の報告書、また今回の対話集会の報告書、これまでにないような内容となっております。委員長をはじめ各委員のご協力をいただきまして、このようにまとめるお手伝いことができましたこと、感謝申し上げます。

4月1日から異動になりますけれども、また引き続きよろしく願いいたします。
以上です。

○委員長（五味武彦君） ほかの事務局からございますか。

特にないですね。

それでは、なければ、その他を終了させていただきます。

以上をもちまして本日の日程は全て終了いたしました。

これをもちまして議会改革特別委員会を閉会とします。

ご苦労さまでした。

閉会 午前11時29分